

鹿屋体育大学キャリア形成支援センター長等選考規則

〔令和 3年 5月26日〕
規 則 第 4 2 号

(趣旨)

第1条 この規則は、鹿屋体育大学キャリア形成支援センター長（以下「センター長」という。）等の選考及び任期等の基準を定めるものとする。

(選考機関)

第2条 センター長の選考は、教育研究評議会の意見を聴いて、学長が行う。

(選考の時期)

第3条 センター長の選考は、次の各号の一に該当するときに行う。

- (1) センター長の任期が満了するとき。
- (2) センター長が辞任を申し出たとき。
- (3) センター長が欠員となったとき。

2 センター長の選考は、前項第1号に該当するときは、任期満了の1月以前に、同項第2号又は第3号に該当するときは、それぞれ当該各号に該当する事由が生じたとき速やかに行うものとする。

(センター長の資格)

第4条 センター長は、本学の教授又は准教授とする。

(任期)

第5条 センター長の任期は、2年とし、再任を妨げない。

2 センター長が任期満了前に辞任し、又は欠員となったときの後任者の任期は、前項の規定にかかわらず、前任者の残任期間とする。

(副センター長)

第6条 鹿屋体育大学キャリア形成支援センター規則（以下「キャリア形成支援センター規則」という。）第3条第6項により副センター長を置く場合において、副センター長は、センター長の職務を補佐し、センター長に事故があるときは、その職務を代行する。

2 副センター長の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、その任期の末日はセンター長の任期の末日以前とする。

3 副センター長は、キャリア形成支援センター規則第3条第2項の職員の中から、センター長の推薦に基づき学長が任命する。

(細則)

第7条 この規則の実施に必要な事項は、学長が定める。

附 則

- 1 この規則は、令和3年6月1日から施行する。
- 2 この規則施行後、最初に任命されるセンター長の任期は、第5条第1項の規定にかかわらず、令和4年3月31日までとする。